

地域医療介護総合確保基金事業にかかる提案事業一覧(令和5年度事業)

圏域名 神戸市

提案団体名	事業区分	所在市町名	事業名	事業概要	基金所要額(千円)	地域医療構想調整会議の意見(地域医療構想における関連記述又は該当ページ)
神戸市医師会	2	神戸市	高齢者フレイル予防体操事業	生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症など)、心不全、COPD、CKD、整形外科疾患の運動療法について健康スポーツ医や専門医が講義を行う。また簡易な運動のプログラムを、かかりつけ医の指示のもと多職種で共有し、高齢者がセルフケアできるように啓蒙する。	2,026	圏域の課題に対応した事業である。
神戸市医師会	2	神戸市	コロナ禍における地域を超えた訪問医師紹介システムの構築	市町の境界を越えた訪問診療体制を構築することで、コロナ禍での往診医師の紹介を相互の地域において可能にする。これを確立することで2次医療圏を超えた、往診体制も確立することが可能となる。	2,194	圏域の課題に対応した事業である。コロナ禍を背景とした活動だが、今後の地域医療に対する貢献が大きく期待できる。
神戸市医師会	2	神戸市	Webによる退院前カンファレンスの普及	令和3年度に作成した「Webによる退院前カンファレンスのための手引書」の内容を検討し、改訂版を作成する。アンケートで進捗状況を把握し、導入していない病院に対して、手引書をもとにロールプレイで実践する等の研修会を企画する。	1,522	圏域の課題に対応した事業である。導入できていない病院の減少が期待される。ICTを用いた活動は今後増加すべき。
北区医師会	2	神戸市	在宅医療の実施にかかる多職種連携事業の推進	①多職種連携による支援体制構築会議の実施 ②医療施設等への研修 ③感染症拡大時の対処マニュアルの作成 ④住民啓発のための講演会	1,053	圏域の課題に対応した事業である。
東灘区歯科医師会	2	神戸市	在宅療養者に対し低栄養予防の管理指導を行える人材の育成事業	栄養士や言語聴覚士を講師に迎え、歯科医師・歯科衛生士を対象とした栄養指導や嚥下リハビリに関する研修会を開催する。	360	圏域の課題に対応した事業である。
須磨区歯科医師会	2	神戸市	在宅医療・介護サービスのために必要な事業	安心安全な在宅歯科医療実施のための在宅歯科医療機器を購入し、在宅歯科医療を実施する医療機関に対して機器の貸し出しを行い、地域の訪問歯科診療依頼への対応を図る。	1,960	圏域の課題に対応した事業である。
東灘区医師会	2	神戸市	在宅療養者への栄養サポート推進事業「東灘区在宅NST推進研究会」	①令和4年度に行ったアンケート集計と評価、食支援に関する課題抽出 ②在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催 ③「東灘区食支援連携ツール」の改善、改訂版の作成 ④東灘区在宅NST活動の効果的な普及啓発の推進 ⑤研究成果・運用成果を「東灘モデル」として全国に情報発信(学会発表) ⑥「東灘区在宅NST推進研究会」定例会議、運営会の開催 ⑦東灘区内で在宅NST活動ができる体制作り(事務局体制の構築と運営) ⑧地域の大学と協同研究・・・地域に根差した取り組みを進めるための検討	1,100	圏域の課題に対応した事業である。
須磨区医師会	2	神戸市	須磨区医師会在宅医会による須磨区内での在宅医療の推進	地域の在宅医の果たす使命は、今後益々重要度が増す事が予測され、平成31年に発足した「須磨区医師会在宅医会」を中心に在宅医療の推進を図り、複合疾患を抱えがちな在宅高齢者に対応するために内科のみならず外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、耳鼻科など、多くの診療科とも連携を密にして、須磨区内での在宅医療のレベル向上と連携のために、年3回程度の運営会議、講演会の開催、多職種連携のシンポジウム、病診連携の学術集談会等を行っていきたい。	358	圏域の課題に対応した事業である。
須磨区医師会	2	神戸市	在宅医療を必要とする、精神疾患を有する事例への対応策	在宅医療に携わっている専門家(医師、看護師など)を招いて(又はWebで)講演会を開催し、グループワークを通じて、患者への接し方、いろいろなケースにおける対応策について議論し、在宅医療の推進を図る。	249	圏域の課題に対応した事業である。
垂水区医師会	2	神戸市	行政単位・医療圏を越えた連携事業	明舞団地をモデル地区とし、垂水区・明石市と両方の各専門職が集まり、課題を抽出し、対応策を検討したうえで、対応策を実施する。遠隔会議での活動を組み合わせることにより、課題解決の流れを止めないで実施できるノウハウも今年度に蓄積をしたい。	1,476	圏域の課題に対応した事業である。
神戸市歯科医師会	2	神戸市	神戸圏域における各地域との医療連携を含む多職種連携の強化、地域包括システムのための取り組みとしての在宅歯科医療の推進	歯科医師・歯科衛生士を拠点もしくは居宅派遣し、要介護者の歯科健診・口腔機能診査を行うことにより口腔内状態を把握し、介入が必要な方については神戸市の訪問歯科診療・訪問口腔ケア推進事業につなげることで、口腔内環境と摂食嚥下機能の維持を図り、合併症の発生を抑制する。	3,600	圏域の課題に対応した事業である。

東灘区 歯科医師会	2	神戸市	在宅療養者への 嚥下機能評価と口 腔機能管理がで きる人材育成	食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会を実施する。	270	圏域の課題に対応した事業である。
東灘区 歯科医師会	2	神戸市	特定疾病を有する 在宅療養者に対し 歯科診療・口腔機 能管理を行える人 材育成	特定疾病を有する在宅療養者に関する知識を外部講師(医療職・介護職の方)から学ぶための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。	360	圏域の課題に対応した事業である。
垂水区 歯科医師会	2	神戸市	在宅歯科医療を支 える体制整備	①『介護従事者口腔ケア研修会』の開催 ②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 ③訪問歯科診療のための研修会 ④病院歯科口腔外科との連携体制の構築 ⑤訪問歯科診療に必要な機材の整備・拡充 ⑥入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築	3,720	圏域の課題に対応した事業である。

※事業区分は、「1 病床機能分化・連携」、「2 在宅医療の充実」、「3 医療人材確保対策」

※地域医療構想調整会議の意見は、地域における「課題に対応する」、「課題に対応しない」で記載するとともに、地域医療構想における関連記述又は該当ページを記載

- 確認事項 ア 地域(圏域)の課題に対応した事業であるか。
イ 事業の目的や実施内容が課題解決のため効果的な事業であるか。
ウ 事業の実施者及びその対象者が適切であるか。
エ 事業費の積算は適切であるか。